

YOXO

よ

く

ぞ

YOKOHAMA CROSS OVER

X-VISION

YOXO

よ く ぞ
YOKOHAMA CROSS OVER

X-VISION



横浜未来機構 YOXOクロスビジョン

みらいの希望は 創造できる。

横浜は、挑戦者を応援する。
なぜなら私たちは信じているからだ。
理想を追求し、領域や固定観念を越えて、
変化を生み出す挑戦こそが、
みらいの希望をつくることを。

変化の激しい現在だからこそ、
領域を越えた融合(クロスオーバー)によって
次世代のこどもたちのために、地球と社会の葛藤を乗り越え、
持続可能な希望あるみらいを実現しよう。

YOXO(よくぞ!)と挑戦者を称えあう、創造的な横浜へ。



イノベーション都市横浜の 全体像を統合する「YOXO(よくぞ)」

横浜では現在までに様々なイノベーション都市につながる取組が展開されてきました。
これは民間・行政の垣根を越えて共に進めてきた取組です。

様々なみなさまが横浜をフィールドに

イノベーションを生み出す活動の合言葉、

ムーブメント、そしてエコシステムを表すワードが“YOXO(よくぞ)”です。

YOXOの目指す持続的な循環

社会のあらゆる主体が領域を越境して行う、新結合こそがイノベーションを生み出します。YOXOは「技術・アイデア」と「地域のニーズ・課題」のクロスオーバーを促進します。こうした活動から、都市としての成熟、次世代の育成に至るまで手法から活用まで、あらゆる面でイノベーション創出に向き合う都市を目指します。

- | | |
|---------------------------|------------------------|
| 1 人材同志の緩やかな交流の場 | 6 スマートで持続的な街づくり |
| 2 そこから生み出されるアイデアを試作するサポート | 7 街の利便性の向上、活性化 |
| 3 試作からビジネス化に向けた検証、後押し | 8 ビジネスエリアとしてのクリエイティビティ |
| 4 新製品、サービスの実証実験 | 9 イノベーション・ムーブメントやこどもなど |
| 5 新製品、サービスの社会実装 | 次世代への波及 |

YOXOを実現するためのX-VISION



みらいを体験できる都市を生み出す

みらい体験都市

横浜は、もっと「みらい」を提供できるはず。実証実験や他の都市に先駆けた実装を加速させ「みらい体験」を得られる街をつくらしていきたい。企業にフィールドを開放し、生活者や来街者たちのウェルビーイングが向上するサービスをいち早く受けられる、みらい体験都市を目指します。

FUTURE IDEA

- 1-1 生活者目線の「みらい体験」を提供する
- 1-2 街の将来を市民と共に考え、イノベーションを社会実装する
- 1-3 特区や規制緩和を積極的に活用・提案する



「変化への挑戦者」を徹底的に応援する街になる

挑戦者応援都市

横浜は新しい挑戦者が集い常に発展してきた都市です。夢に挑戦する人をいつも応援し、創造的な子どもたちを育てやすい街でありたい。YOXO（よくぞ）という褒め言葉の名前にもその思いを込めています。サンフランシスコやベルリンなど、創造都市は同時にベンチャーやスタートアップの聖地でもあります。横浜だからこそできる創造的経済の都市像を目指します。

FUTURE IDEA

- 2-1 創造的な人材の成長を街ぐるみでサポートする
- 2-2 新しい価値を作りたい人の創造性を引き出す
- 2-3 働き方、発信、投資など挑戦者の環境を応援する



業種・領域・国境などを「越境」しやすい街になる

領域越境都市

様々な産業の日本発祥の地であり、スタートアップやクリエイターが集まる関内エリア、グローバル企業のR&D拠点が集積するみなとみらいエリアを始め、横浜という街全体に多様な才能が集まっています。大企業・スタートアップ・クリエイター・教育機関、公共などの人材が、地域から海外まで、領域を超えてクロスオーバーする都市をつくりまします。

FUTURE IDEA

- 3-1 業種や文・理などの領域の越境機会を提供する
- 3-2 業種・領域を超えた情報共有や共創を推進する
- 3-3 国内外都市や海外ともシームレスにつながる

